

Vol.19

2011年12月発行号
ご自由にお持ち下さい

地域医療のかけはし となることを願って

いこじ

Contents

- P2~P3 診療科紹介
 - 小児科.....P2
 - 内科.....P3
- P4 超音波検査部紹介
- P5 訪問看護ってなあ~に？
- P6 院内がん登録とは？
- P7 新任 Dr 紹介&ペインクリニック紹介
- P8 診療日程案内



社会福祉法人
恩賜財団 済生会川内病院

小児科

当院の 小児科診療の現況

田中 主美 (たなか かずみ)
済生会川内病院小児科部長



はじめに

済生会川内病院小児科の常勤医は田中・吉川・井之上の3名です。それぞれの専門分野は、私がてんかんを中心とする小児神経疾患、吉川が小児循環器病、井之上が新生児疾患です。これらの疾患に関しての当院での診療現況、鹿児島県、また北薩地区に於ける医療の現状をお話します。また、小児科での予防接種に関する最近の話題も少し提供させていただきます。

小児神経疾患

小児神経疾患の範疇は広く、てんかん、精神発達障害、脳性麻痺、筋疾患、代謝疾患、感染症、自己免疫疾患などに大きく分かります。実際、これらの疾患の頻度は比較的高く、てんかんは約1/150人で、小児循環器疾患と同程度です。当院のてんかん患者は約100人で、外来を中心に加療中です。小児科ではありますが、最高齢は50歳の患者もおります。また、脳性麻痺とてんかんの合併の症例が、最も多く20人を数え、リハビリも併せて加療中です。

自閉症、注意欠陥・多動症候群、学習障害児などの発達障害児の頻度は、6%前後の報告が多く、小学校では1クラスに1〜2人いる確率です。発達障害児の療育、加療に関しては、臨床心理士などパラメディカルスタッフが当院には居らず、当科では完結できない状況です。これらの患児は、保健婦と連絡を取りながら、鹿児島県総合療育センター、または、やまびこ医療福祉センターへの紹介例が多くなっています。

筋疾患、代謝疾患などは、特殊検査も必要であることから、大学病院あるいは他の専門施設にコンサルトしながら診断・治療を進めています。

新生児疾患・循環器病

当院の産科・小児科は、北薩地区の地域周産期母子医療センターとして、県の指定を受けており、新生児二次医療までの中心的な役割を果たしています。薩摩川内市からもこの事業に対して援助を頂いています。北薩地区の最近の周産期医療は変わりつつあります。出水総合医療センターからの産科・婦人科の撤退、出水の産科開業医2件の閉鎖に伴い、出水からの新生児の救急搬送が増えてきており、月1〜2例見られます。ハイリスクの出産は母体搬送が基本ですので、産科も併せると、その数はもつと多くなります。

新生児疾患の中で特に救急を要するのは呼吸器疾患と循環器病です。当科ではRDS、新生児一過性多呼吸などの呼吸器疾患で、2〜3日で抜管できる症例は管理しますが、長期呼吸器管理の必要な症例は鹿児島市立病院へ搬送しています。新生児の循環器病は開業の産科からの紹介も多く、吉川先生を中心に精査・加療を行っています(毎週金曜日・午後)。これまでは、先天性心疾患で手術を要する例は、福岡子ども病院、あるいは熊本市民病院に送っていましたが、鹿児島大学に井本先生が就任されて以降、鹿児島県の先天性心疾患児は地元(鹿大)で手術可能となり、症例が増加傾向です。当院小児科で管理していた2例も鹿大

に手術を依頼し、その後の経過も良好です。

予防接種

現在、BCG、三種混合、ポリオ、MRワクチンなどの定期の予防接種以外、日本脳炎ワクチン(定期)も再開し、インフルエンザ菌b型ワクチン、7価肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチンの3種のワクチンも、薩摩川内市では本年4月より全額補助が付き、接種者数が増えています。また、11〜12月にかけては、インフルエンザワクチンもあります。近い将来、ロタウイルスワクチンも始まる予定です。後述の2つは任意ですが、ある一定の期間に、希望するすべての予防接種を受けるには、しっかりと計画と、2〜3種の同時接種を希望しない限り困難です。本年3月、同時予防接種の因果関係は否定されましたが、同時接種に抵抗感を持つている親は少なくありません。また、テレビ放送の影響から、ポリオの生ワクチンに対する不安も多くなっています。今後、小児科医は行政と協力しながら、予防接種が疾病予防のために重要である事を親に啓蒙し、予防接種のスケジュールを具体的に提示しながら、この事業を推進していく必要があります。



内科(腎臓)

腎臓病とは

福元 まゆみ (ふくもと まゆみ)

済生会川内病院内科部長



はじめに

現在、当科は腎センター長の濱田副院長を含め、3名の常勤医と1名の非常勤医体制となっています。腎臓内科の特色として、急性・慢性腎障害の診断から治療まですべての腎疾患に対応しています。腎臓病は単に腎臓という臓器にとどまらず、他の臓器や全身性の疾患を引き起こし、また高血圧や糖尿病など多くの全身性疾患がしばしば腎障害を来します。また腎疾患は自覚症状がないことが多く、健診での検尿異常の再検査や、地域の開業医の先生方からのご紹介をきっかけに腎疾患の早期発見・早期治療を行えるよう診療に取り組んでおります。当院では血液透析患者の外科手術、整形外科手術、また消化管出血に対する内視鏡的治療を行われることも多く、他の診療科と連携を取り治療にあたっております。

腎臓病について

腎疾患は自覚症状がないことが多く、検診で指摘されて発見されます。「尿が赤い」または「コーラ色の尿」といった目でわかる血尿(肉眼的血尿)や「むくみ」で気づかれることもあります。

近年、慢性腎臓病(CKD: chronic kidney disease)という概念が提唱され、その早期発見と早期治療の重要性が指摘されています。慢性腎臓病が、自覚症状がないまま徐々に進行し、重大な心臓病を始めとする様々な臓器障害の危

険因子になるからです。日本ではCKD患者数は1330万人と推測されており、成人の8人に1人に達したといわれていますが、その多くが気づかれていません。

高血圧・糖尿病について

血圧と腎臓は密接に関連しており、長期の高血圧は腎機能を低下させますし、逆に腎機能の低下により高血圧が悪化します。血圧を適切に管理することで、脳梗塞、心筋梗塞など重大な病気のリスクを軽減することができます。自宅血圧の測定、食事療法、運動療法を基礎とし、必要であればお薬で治療します。

また、糖尿病が進行すると慢性腎臓病になります。糖尿病性腎症は最も透析に至る可能性が高い疾患ですが、早期から血糖と血圧を十分に下げることによって

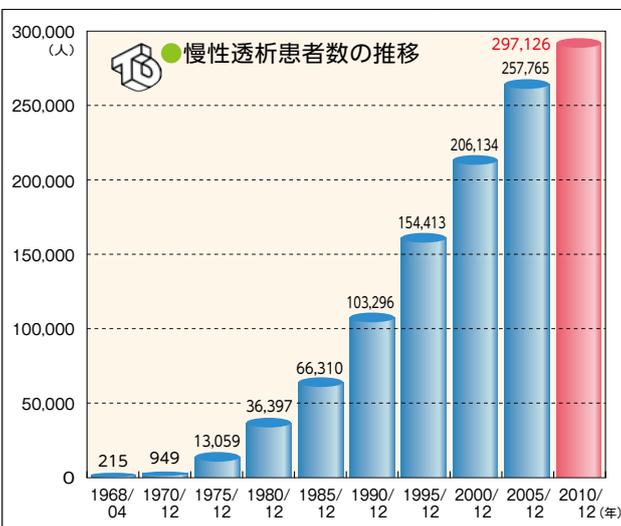
寛解が可能です。

透析治療について

種々の原因で腎臓の働きが10%未満に低下し、その状態が不可逆的と考えられる場合には、今後の生命維持のために透析治療の準備をしなければなりません。透析治療には血液透析療法と腹膜透析療法があります。当科では両方の治療が可能です。また透析治療開始後も合併症予防のため、食事療法や薬物治療の継続が必要です。

終わりに

腎臓病は気付かないうちに進行します。定期的に健診を受け、検尿異常や血清クレアチニンの上昇を指摘されたら放置せず、腎臓内科を受診してください。



(社)日本透析医学会 わが国の慢性透析療法の現況 (一部改変)



超音波検査部の紹介

超音波検査部技師長 小園 明彦



1

超音波検査とは

超音波とは、人間の聞くことの出来ない高い周波数の音のこととをいい、空気中は伝わりにくく、液体中は伝わりやすい性質があります。山々の中で大きな声を出したらこだまがかえってくる音の性質を利用して、体の中に超音波を出し（山にむかって大きな声を出す）体の中で反射した超音波（やまびこがかえってくる）を使って各臓器の画像をつくり病変部を観察、診断する検査です。この検査の特徴としては、何の副作用もなく最も安全で手軽な検査であることです。

私 たち超音波検査部は、平成 23 年 4 月に超音波検査の専門部署として設立されました。現在、2 名の臨床検査技師と 1 名の外来クラークで業務に取り組んでおります。超音波検査は検査範囲が広く、当検査部でも心臓・腹部・血管・甲状腺・その他体表部の領域の検査を実施しております。今回は、患者さんからよく聞かれる質問「超音波検査で何がわかるの?」について説明させて頂きたいと思っております。

2

心臓超音波検査で何がわかるの?

この検査を行う目的は二つあります。一つは心臓の形の異常を発見する形態的診断、もう一つは心臓の働きを見る機能的診断です。特に心臓は常に拍動していますが、動いている状態をそのまま観察できる、とても有用な検査です。心室や心房の大きさ、壁の厚さ、壁の動き、弁の形態や動きなどがわかります。カラードプラー法を行うと、心臓の中の血液の流れを映し出すことができ、弁の異常や心臓の壁に穴があいているかどうかなどの異常を発見できます。この検査では、心肥大、心拡大、心筋梗塞、心臓弁膜症、または心室中隔欠損症や心房中隔欠損症といった先天性の心臓病などがわかります。



心エコー図②



心エコー図①

3

腹部超音波検査で何がわかるの?

この検査で調べられる臓器は多岐に及び、肝臓、胆嚢、腎臓、脾臓、膀胱、前立腺、さらに子宮や卵巣が対象となりますが、近年、機器の進歩もあって、従来調べることの少なかった食道や胃、腸などの消化管も検査対象となってきました。これらの臓器の腫瘍、ポリープ、炎症、結石などをリアルタイムに観察できる、とても有用な検査です。この検査では、肝炎ウイルスやアルコール等が原因となっている慢性肝炎、肝硬変や肝臓、胆石、胆嚢ポリープ、胆嚢癌や総胆管癌、また胃癌、大腸癌といった腹部の病気が幅広くわかります。



腎臓のエコー図



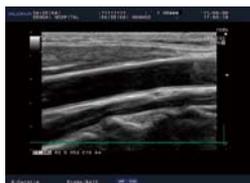
肝臓のエコー図

4

頸動脈超音波検査(頸部血管エコー)で何がわかるの?

近年、日本では高齢化や食生活の欧米化に伴い、動脈硬化に起因する疾患が増加しています。頸動脈は動脈硬化の好発部位であることから、頸動脈の動脈硬化の程度から、全身の動脈硬化の進行を、おおむね把握することが出来ます。

この検査では、動脈硬化が原因で動脈の壁(内膜)が厚くなって、血管が狭くなっている様子がわかることから、動脈硬化が原因で起こる心筋梗塞や脳梗塞、大動脈解離などの命にかかわる病気が発症する危険度を推測することが出来ます。



頸動脈のエコー図



頸動脈内の血流のエコー図

5

最後に

私たち超音波検査部技師は、患者さんが安心して超音波検査を受けて頂ける様心がけております。また、精度の高い検査をめざして多くの学会や研究会に入会、参加しております。

主な学会・研究会入会

- 日本超音波医学会・大阪超音波研究会
- 鹿児島超音波研究会
- 日本臨床衛生検査技師会
- 鹿児島臨床検査技師会



所長 川野恵美子

訪問看護ってなぁ～に？

済生会訪問看護ステーションせんだいでは、在宅で療養される利用者様が安心して生活できるように看護師がご家庭に訪問し、療養のご相談や医療的ケアを行い、利用者様の在宅療養生活をサポートさせていただきます。

**住み慣れた家で、より快適な療養生活を
送れるよう私たちがお手伝いいたします。**



訪問看護の 歩み

私達の訪問看護ステーションは、H9年6月1日に済生会川内病院の併設として開設されました。当初は看護師4名、利用者12名からのスタートでした。H16年薩摩川内市が誕生し、人口10万に増え、高齢者率も26.9%となり、在宅医療がよりいっそう重要な役割を担うようになりました。当ステーションでも、人工呼吸器、胃瘻、カテーテル管理、終末期看護など医療度の高い方や、認知症の方が増え、看護師8名、理学療法士1名、事務1名となり、利用者様60～70名となっています。

このような方がご利用できます。

- ・ 薩摩川内市または周辺の市町村にお住まいの方
- ・ 病気やけが、障害で寝たきりになった方
- ・ 事故や脳血管障害の後遺症でリハビリが必要な方
- ・ 認知症の方
- ・ 医療処置の必要な方
- ・ 難病や終末期ケアが必要な方
- ・ かかりつけ医が訪問看護を必要と認めた方
- ・ その他病気、障害等を持ち、ご家庭で療養生活を送られている方

訪問看護で 受けられるサービス

訪問看護では、各利用者様の心身の状態、生活環境に応じて以下のような訪問看護サービスを行うことができます。

- ・ 病状、障害の観察と看護
- ・ 療養生活上に必要な看護援助
(入浴、清拭、洗髪、更衣、陰部洗浄などの清潔ケア)
- ・ 床ずれの予防、処置
- ・ リハビリテーション (看護師、理学療法士)
- ・ 医師の指示により注射、点滴、服薬の指導、管理
- ・ 医療機器の管理、指導
- ・ 療養生活の相談、指導
- ・ 終末期ケア

スタッフ一同より

介護保険で、要支援、要介護に認定されている方はもちろん、医療保険において赤ちゃんからご高齢の方までどなたでも利用できます。またご本人様だけでなく、支えているご家族の方もサポート致します。ご本人、ご家族に寄り添った質の高い看護が提供できるようスタッフ一同、頑張ります。よろしくお祈りいたします。

心を込めて
看護します♪



院内がん登録とは

診療情報管理室 前田雄介 今吉直也

院内がん登録では、がん患者さんのがんの部位や性状（組織型）、治療内容などの情報を一定のルールに則り、病院全体で集め、その病院のがん診療がどのように行われているかを明らかにし、また、治療後の経過については定期的に予後調査（追跡調査）を行います。

集められた情報は、当院だけでなく、自治体が実施する地域がん登録へ提供され、都道府県やわが国におけるがん動向の把握等に利用され、地域におけるがん医療対策にも利用されます。

当院では、この登録作業を「診療情報管理士」という職種が担当しています。なお、がん登録データの取り扱いについては、個人情報の保護に努めております。

Hospital experience

当院の実績

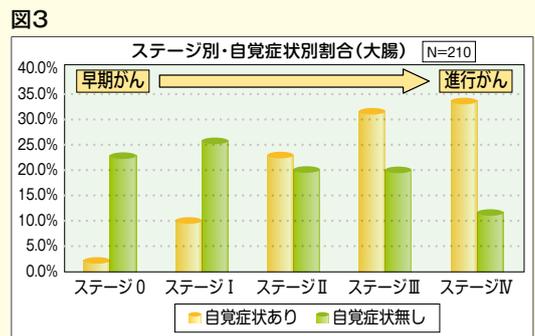
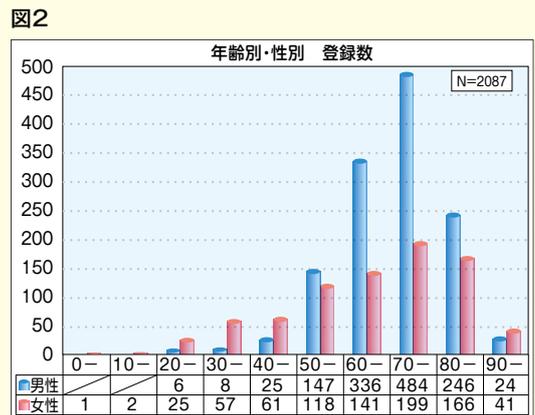
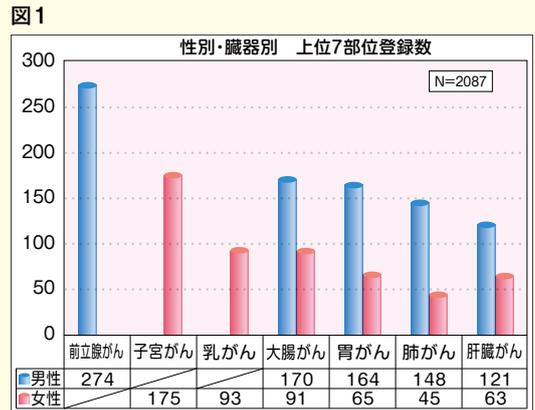
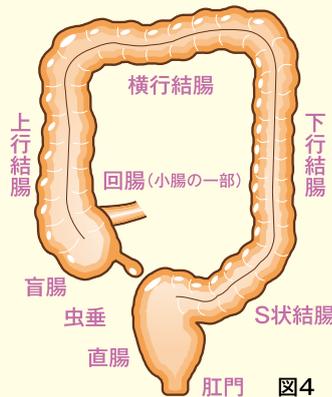
臓器別登録数(図1)で見ると、男性は前立腺がん→大腸がん→胃がんの順で、女性は、子宮がん→乳がん→大腸がんの順となっています。日本で多いとされる主要5部位のがんは、胃・大腸・肝臓・肺・乳房ですが、当院では、男性特有のがん、女性特有のがんの件数が多くなっています。

治療内容を選択する際、ステージ(病期)を決定します。このステージは、がんの拡がり・進行の程度を表し、院内がん登録では主に、UICC（世界対がん連合）のステージ分類に基づいて行われます。ステージは0期からIV期までであり、一般的に、数字が大きくなるほど、がんが進行している状態と言われます。(図3)

大腸がんを例にとると、大腸がんの自覚症状は、大腸のどこにどの程度のがんが出来るかにより異なります。大腸を細かく分類すると、図4のようになります。

良性疾患でもがんと類似した症状が起こりますが、主な症状に、血便・便が細くなる・残便感・腹痛・下痢と便秘の繰り返しなど排便に関する症状が多く、これらはS状結腸や直腸に発生したがんにおきやすい症状です。特に、血便の頻度が高く、痔と勘違いし受診が遅れることもありますので注意しましょう。一方、肛門から離れた盲腸や上行結腸がんでは、血便を自覚することは少なく、貧血症状が現れて初めて気づくこともあります。

時には、嘔吐などのがんによる腸閉塞症状での発見や、肺・肝臓の腫瘍(しゅりょう)として大腸がんの転移が先に発見されることもあります。こうした症状で発見されるがんは進行したものです。図3のように、自覚症状が出てから発見された場合、がんが進行していることが多く、自覚症状が無い場合、比較的早期のがんが多くなっています。早期発見の為に「がん検診」をお勧めします。



新任Dr.紹介

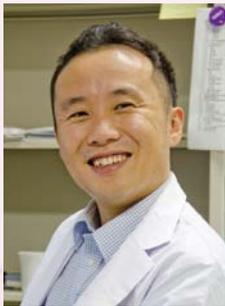
新しく当院の医師となった
2名をご紹介します。



役職名

氏名

1. 出身地
2. 前赴任地
3. 趣味・特技
4. 一言コメント



放射線科

熊谷 雄一 くまがえ ゆういち

1. 鹿児島市
2. 鹿児島大学病院
3. スポーツ（観戦）・子供と遊ぶこと
4. 放射線科の名を汚さぬ様（不撓不屈の精神で）頑張らせて頂きます。



放射線科

上山 友子 うえやま ともこ

1. 鹿児島市
2. 鹿児島大学病院
3. 柔道
4. 初めて川内市に赴任しましたが、人が優しく暮らしやすい街だなという印象を受けました。どうぞよろしくお願ひします。

ペインクリニック 紹介

部長 園田 拓郎

今年の10月からペインクリニック外来が始まりました。ペインクリニックって何？と思われる方も多いかと思いますが、ペインは「痛み」、クリニックは「診療所」という意味で、ペインクリニックとは痛みを治す医療ということになります。ペインクリニックでは、痛みそのものをひとつの病気ととらえ、専門的な診断と治療を行います。

一口に痛みといっても様々な痛みがあります。例えば急にお腹が痛くなったら消化器科へ、腰が痛くなったら整形外科へ行かれると思います。原因がはっきりしていて、その治療を行えば痛みが取れば何の問題もありませんが、なかには原因がはっきりせず治療がうまく進まない、治療を行ったのに痛みが続くといった場合があります。そういった時にペインクリニックが必要となります。ペインクリニックの代表的な疾患といえば、带状疱疹の痛みや脊椎疾患からくる上下肢の神経痛などですが、痛み止めを多量に必要とするような片頭痛や緊張型頭痛、手術後に遷延する痛みなども治療対象となります。神経ブロック療法には、鎮痛効果以外に血流改善効果もありますので、閉塞性動脈硬化症などからくる痛みや、顔面神経麻痺にも効果が期待できます

当院では、外来でできる神経ブロック療法や漢方治療を中心に痛みの治療を行っています。また癌性疼痛に対する専門的治療も行っています。痛みの治療で高度な治療を必要とする場合は大学病院へ紹介したり、放射線治療が有効であると診断すれば放射線科へ紹介したりと、患者さんが適切な治療を受けられるようにコーディネーターとしての役割も果たしています。慢性的に続く痛みや原因がよくわからない痛みなどがあれば、お気軽にご相談していただきたいと思います。



診察時間

第1・3・5土曜日 午前9時～午後12時30分

予約方法

下記時間内に医療連携室へご予約下さい。
尚、**紹介予約制**となっておりますので、必ずかかりつけ医の紹介状をお持ち下さい。

予約受付時間

月～金曜日 午前8時30分～午後5時
土曜日 午前8時30分～午後12時30分

電話番号

0996-23-5221 (代表)



診察日程案内

平成23年12月現在

		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	糖尿病	西牟田 浩		斎藤 紀佳		徳田 竜人		馬場 泰忠		久保田 敬子			
	消化器	藤田 俊浩				青崎 眞一郎		那須 雄一郎					
	肝臓	重信 秀峰 馬渡 誠一		重信 秀峰 大重 彰彦		樋脇 卓也 呉 建		重信 秀峰 大重 彰彦		重信 秀峰			
	循環器	福岡 嘉弘		福岡 嘉弘 網屋 俊		網屋 俊		福岡 嘉弘					
	ペースメーカー外来 (第3・4金曜)									福岡 嘉弘			
	腎臓	濱田 富志夫				前田 直		濱田 富志夫 (紹介のみ)		福元 まゆみ			
	呼吸器	末次 隆行 ※保木 浩子						副島 賢忠					
	一般内科	前田 直 濱元 ひとみ		宮田 生弥子		福元 まゆみ 大重 彰彦		濱元 ひとみ		網屋 俊 宮田 生弥子			
外科	外科		手術・検査	手術日	柳 政行	手術・検査	手術日	貴島 文雄	手術・検査				
	ストーマ外来 (第2水曜午後)					柳 政行							
小児外科	(一般外科手術)		(一般外科手術)	池江 隆正 (13-16時)	(一般外科手術)		(一般外科手術)	池江 隆正 (13-16時)	手術日		池江 隆正 (第2・4土曜) (9時30分-11時)		
整形外科	村角 恭一 高野 純	病棟回診	手術日	村角 恭一 高野 純	検査	手術日	村角 恭一 高野 純	手術・検査	術後回診				
小児科	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時 14-15時	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時,14-15時 1ヶ月,11-13ヶ月健診 受付13-14時	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時,14-15時 発達外来 受付14-15時	吉川 英樹・川邊 佳子 アレルギー外来 受付11-12時,14-15時 (第2・4木曜のみ) 受付9時半-11時	田中 主美 吉川 英樹	循環器 受付13-15時 予防接種 受付14-15時 (第2金曜のみ) 受付14時半-15時半	田中 主美 吉川 英樹			
泌尿器科	堂満 洋司 (紹介のみ)	手術	江浦 瑠美子	堂満 洋司	江浦 瑠美子	堂満 洋司	江浦 瑠美子	堂満 洋司	手術	手術			
産婦人科	産科	比良 高明	病棟回診	野口 慎一	1ヶ月健診 予約検査	河村 幸枝	手術	野口 慎一	予約検査	比良 高明	手術	河村 幸枝	
	婦人科	野口 慎一		比良 高明	野口 慎一	河村 幸枝		河村 幸枝		比良 高明			
眼科	非常勤医師		非常勤医師		木村 勝哲		木村 勝哲		木村 勝哲				
皮膚科	内田 洋平	手術	内田 洋平	予約診察	内田 洋平	病棟	内田 洋平	手術	手術	予約診察 病棟回診			
放射線科	熊谷 雄一	血管造影	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	上山 友子	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一 又は熊谷 雄一 又は上山		
緩和ケア外来									15-17時 柳 政行 a(身体症状緩和・毎週) 中原 敬博(精神症状緩和・隔週)				
パインクリニック (第1・3・5土曜)												園田 拓郎	

- 予約が必要な診療科・検査がございます。恐れ入りますが事前にお問い合わせ下さい。
- 担当医師は学会出張などにより不在・変更が生じることがあります。
- がんに関する相談をがん相談支援センターで行っております。(9時～16時)

予約・お問い合わせは
TEL (0996)23-5221 (代表) 予約電話 月～金曜日
内科:14時～17時 その他:13時～17時

は再診日です。

理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

1. 患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
2. 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実現します。
3. 私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
4. 公的の中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
5. 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

患者様の権利と責務について

権利について

1. 誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 病院や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
3. 診療の過程で得られた個人の情報等(プライバシー)は守られる権利があります。

責務について

1. 自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
2. 医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
3. 病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。

病院案内



社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号
TEL (0996)23-5221 FAX (0996)23-9797
<http://www14.synapse.ne.jp/saiseikaisen/>